

頸動脈ステント拡張術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/	/		
経過	入院日	手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目 退院日
目標	治療について理解している。		意識障害や麻痺などの神経症状がない。 穿刺部の疼痛や出血がない。 安静を守ることができる。							退院後の生活の注意点を理解している。
処置	弾性ストッキングのサイズを測ります。 穿刺部の除毛を行います。	手術バンドをします。 弾性ストッキングを着用します。 貴金属類、コンタクトレンズ、入れ歯等はずします。	適宜、血圧や体温測定を行います。 酸素マスクをします。	穿刺部の処置をします。 						
点滴		手術前に点滴をします。 	点滴終了予定です。							
お薬	普段飲んでいるお薬を確認しますのでお持ち下さい。 抗血小板剤の内服を始めます。		医師の指示に従って内服を再開します。 							
検査				採血 頭部CT		MRI 頸動脈工 コー				
食事	夕食までとることができます。 21時以降は飲んだり食べたりすることはできません。	飲んだり食べたりすることはできません。 	朝から食事をとることができます。 							
安静度	制限はありません。	穿刺した側の足を曲げないようにして下さい。ベッド上で安静に過ごします。 頭部を20度まで上げることができるので、ベッドを上げる際は看護師を呼んで下さい。	指示があるまで穿刺した側の足を曲げないようにして下さい。 安静が解除された後は、制限はありません。							
排泄	制限はありません。	術後から尿の管が入ってきます。排便はベッド上で行うので看護師を呼んで下さい。	安静の指示が終わるまで、ベッド上で行います。 尿の管を抜いた後は、トイレに行くことができます。 							
清潔	シャワー浴 		温かいタオルで身体を拭きます。				入浴・洗髪をすることができます。 			
説明指導	病棟の案内、手術のオリエンテーションをします。 入院、手術に必要な書類の確認をします。 手術後はICUに入室するため、必要物品の確認をします。		医師から手術結果の説明をします。 							退院の書類をお渡しし、次回外来予約と退院手続きの説明をします。 
その他			手術後はICUに移動します。	一般病棟へ移動します。						



処方されたお薬はきちんと飲むようにしましょう。
穿刺部が腫れたり、出血、痛みなどの症状がある場合は、外来にご連絡下さい。